

総総第 2504 号
令和 7 年 10 月 7 日

議会局長 殿

総務局長

政党機関紙勧誘に関する調査の結果について（依頼）

このことについて、令和 7 年 8 月に、別添のとおり「政党機関紙勧誘に関する調査」を実施したところ、過去 3 年間で公務中に議員等から政党機関紙の購読の勧誘を受けたと回答した職員 4 名が、勧誘を受けたときに「心理的圧迫を感じた」と回答し、そのうち 2 名が「ハラスメントを受けたと感じた」という回答がありました。

この結果を踏まえ、ハラスメント防止の観点から、職員への配慮について議員のみなさまに改めて周知いただきますようお願いいたします。

問合せ先
総務局総務室
室長代理 柏木
内線 2123

政党機関紙勧誘に関する調査

本件調査への回答は任意です。

※ 本日から過去3年間で公務中に議員等から政党機関紙の購読の勧誘を受けたことがある方で、申出をされたい方は御回答ください。

※ 匿名調査ですので、記名や余白部分への自由記載はしないでください(郵送の際も、発信元は記載しないでください)。

設問1 勧誘を受けたとき、心理的圧力を感じましたか。

…はい☐ いいえ☐

設問2 勧誘を受けたとき、ハラスメントを受けたと感じましたか。

…はい☐ いいえ☐

(参考)

パワーハラスメントとは、「職場において行われる優越的な関係を背景とした言動であって、業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、職員の職場環境が害されること」をいう。

※添付資料「ハラスメントのない職場づくりのために」より引用